



【取材協力】
■株式会社アグリ
佐賀県佐賀市高木瀬町長瀬 1225-4
TEL 0952-33-8307



キラキラ、プチプチ
インパクトある新野菜

ブッチーナは南アフリカ原産のアイスプランントという植物の一種。葉や茎の表面はブラッター細胞と呼ばれる水の滴のような粒々で覆われ、噛むとチップチとした不思議な食感がし、ほんのり塩味が広がります。この塩味は植物本来のもので栄養価も高く、特にベータカロテンが豊富。そのため、生活習慣病を予防するとして注目を集めています。

佐賀県に拠点を置く株式会社アグリはアイスプラントの商品特性に注目し、数ある品種のなかから特にやわらかく食用に優れた品種を南アフリカの種苗業者と独占契約。2007年



徹底したブランディングで価値を創造
これからは考えることで生き残る「脳業」

氷で覆われたようなキラキラした外見、噛むとプチプチ口のなかで弾けるような食感。佐賀発祥の新野菜「プッчーナ」が、全国のデパートや有名料理店で人気です。その仕掛け人である株式会社アグリの坂本徹哉社長は、これから農業は「脳業」であるべきと説き、どうすれば収益が上がるか考えないと生き残れないといいます。

徹底したブランディングは
商品価値を高め
生産者を守る

坂本徹哉社長は、これからは作るだけの農業ではなく、主役になれる素材を自ら開発・生産、そして商品価値を高めて売る「職業」になるべきだといいます。「単に珍しい、おいしいからとやみくもに作るだけでは売れません。」。プッチーナだって珍しさだけを価値に置いて売つたら付け合わせのパセリやレタスのような使い方をされ、じきに売れなくなつたでしょう。私たちは数あるアイスプランツ品種のなかから消費者の嗜好に合つた品種を選び、さらにブランディングすることで価値を上げました」

「このようない連の作業は大変ですが、商標登録することで品質とブランドを維持でき、結果的に安定生産につながつて生産者を守ることができます」TPP（環太平洋戦略的経済連携協定）が大筋合意に達し、農産品の関税撤廃で日本の農業はさらに厳しい状況を迎えます。「私もかつては兼業農家でいろいろな作物にチャレンジしてはつらい経験を重ね、作るだけのシステムを変えないと農家は豊かになれない」と気づきました」という坂本社長。これからも農業発展に寄与できる「農業」に取り組み、消費者が求める健康や食の安全に応えていきたいと意欲を燃やしています。

から「プッチーナ」の商標でブランド化し、佐賀県内の契約農家に種苗の提供と栽培指導を行いながら、全国への出荷を担います。

その独特の食感と自然由来の塩味はサラダに最適。見た目のインパクトも料理を引き立て、全国の一流レストランや料亭が注目。1パック300円程度のお値段で、東京銀座の三越をはじめ有名デパートやスーパーマーケットで販売され、消費者の評判も上々です。

「このようない連の作業は大変ですが、商標登録することで品質とブランドを維持でき、結果的に安定生産にながつて生産者を守ることができます」ＴＰＰ（環太平洋戦略的経済連携協定）が大筋合意に達し、農産品の関税撤廃で日本の農業はさらに厳しい状況を迎えます。「私もかつては兼業農家でいろいろな作物にチャレンジしてはつらい経験を重ね、作るだけのシステムを変えないと農家は豊かになれない」と気づきました」という坂本社長。これからも農業発展に寄与できる「農業」に取り組み、消費者が求める健康や食の安全に応えていきたいと意欲を燃やしています。

から「プッチーナ」の商標でブランド化し、佐賀県内の契約農家に種苗の提供と栽培指導を行いながら、全国への出荷を担っています。

志向の高い女性をターゲット選定。週末に野菜を使ったパーティーをするような「楽しい野菜」をコンセプトにし、数十のネーミングを考えて若い世代に